

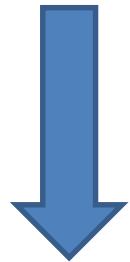
第二次復興計画(H26年度)

避難先での安定した生活
(町民生活支援)

2本柱

帰町を選択できる環境づくり
(町土復興)

平成30年度を目標とし、大熊町大川原地区復興拠点に「住める環境」を整備



- ・大川原地区復興拠点整備の進展
- ・避難指示解除見通し(H31年4月10日 一部解除)
- ・特定復興再生拠点区域復興再生計画(H29年度)

第二次復興計画 改訂版(H30年度)

避難先及び大熊町内での安定した生活
(町民生活支援)

理念

帰町を選択できるとともに町外からも人が来なくなる環境づくり
(町土復興)

ふるさととしての大熊 ・ 共につくる大熊 ・ 次世代へつなぐ大熊

4つの重点施策

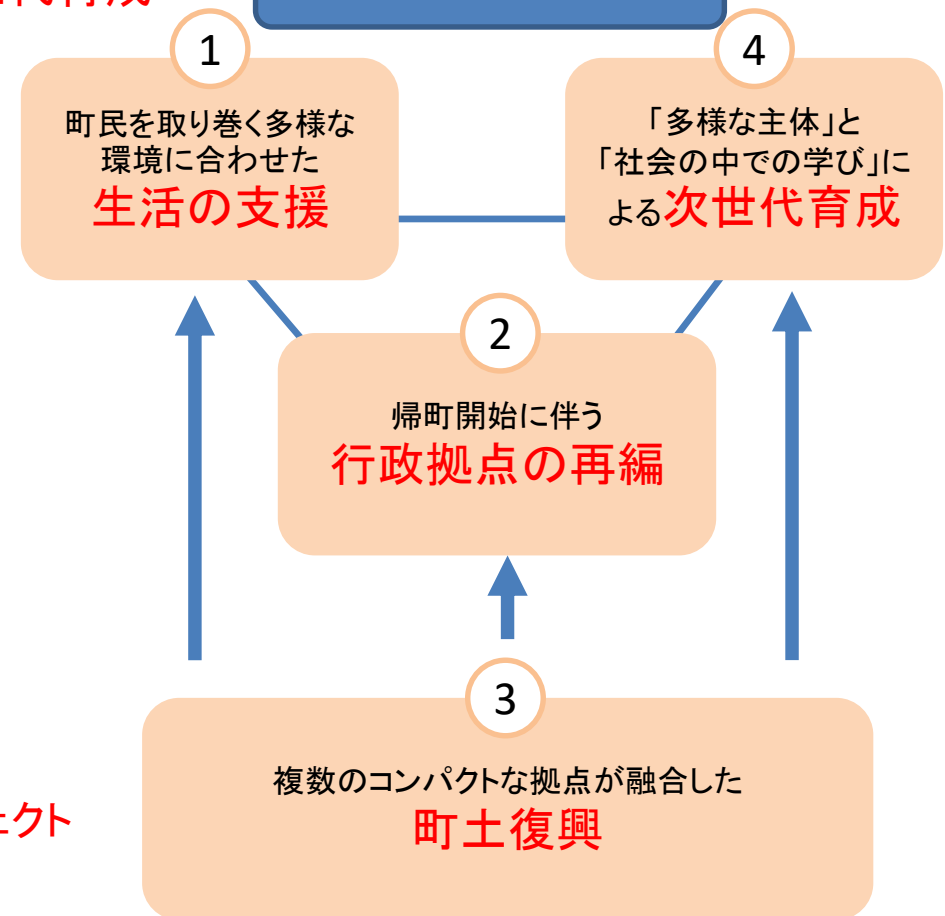
- 1 町民を取り巻く多様な環境に合わせた**生活の支援**
- 2 帰町開始に伴う**行政拠点の再編**
- 3 **複数**のコンパクトな**拠点**が融合した**町土復興**
- 4 「**多様な主体**」と「**社会の中での学び**」による**次世代育成**



具体的なプロジェクトを展開

- ・**大熊町内で取り組むプロジェクト**
 - 1) 安心・安全の環境づくり
 - 2) 日常生活を送りための環境づくり
 - 3) 新たなコミュニティ形成
 - 4) 関係人口・交流人口を増やすための取り組み
- ・**避難先で取り組むプロジェクト**
 - 1) 大熊町の現状に係る情報発信の強化
 - 2) 生活の再建状況に応じた重点支援
 - 3) 自立した生活の実現に向けた取り組み
- ・**大熊町内・避難先での取り組みを推進するためのプロジェクト**
 - 1) 各施策における民間ベースによる活動を推進

重点施策の関係性



【大川原地区全体イメージ】

交流ゾーン

◆完成予定
 平成31年6月：基盤工事完了
 平成32年一月：商業施設竣工、開業
 平成32年一月：交流施設竣工、開業
 宿泊温泉施設竣工、開業

◆施設計画（延べ面積）※基本設計時点
 ・交流施設：1,767㎡
 ・商業施設：1,802㎡
 ・宿泊施設：574㎡
 ・温泉施設：613㎡

公営住宅

◆完成予定
 平成30年12月：基盤工事完了
 平成31年6月：公営住宅竣工
 入居開始

◆施設計画
 ・戸建住宅（50戸）

福島再生賃貸住宅

◆完成予定
 平成31年3月：基盤工事完了
 平成31年10月下旬：賃貸住宅竣工
 入居開始

◆施設計画
 ・2階建て共同住宅又は長屋（先行40戸）

業務施設

◆完成予定
 平成31年9月：基盤工事完了

◆施設イメージ
 ・1F関連企業施設

役場庁舎

平成30年5月：造成工事完了・引渡し
 平成31年3月：新庁舎竣工

医療・福祉施設

◆完成予定
 平成31年9月：基盤工事完了
 平成32年4月：福祉施設開業

◆施設計画（延べ面積）※基本設計時点
 ・グループホーム：801㎡
 ・同、運営者事務所：205㎡
 ・住民福祉センター：603㎡

公営住宅

◆完成予定
 平成31年11月：基盤工事完了

◆施設計画
 ・戸建住宅（40戸程度）

業務施設

◆完成予定
 —

◆施設イメージ
 ・業務施設

※基盤工事

→ 造成、道路、地下埋設物（上下水等、宅地への供給処理施設）、水路の整備。（電線等の入溝除く）

※本計画は現時点のイメージであり、確定したものではありません。今後の検討等により変更となります。



実現を目指す姿（下野上地区及び大川原地区周辺）

